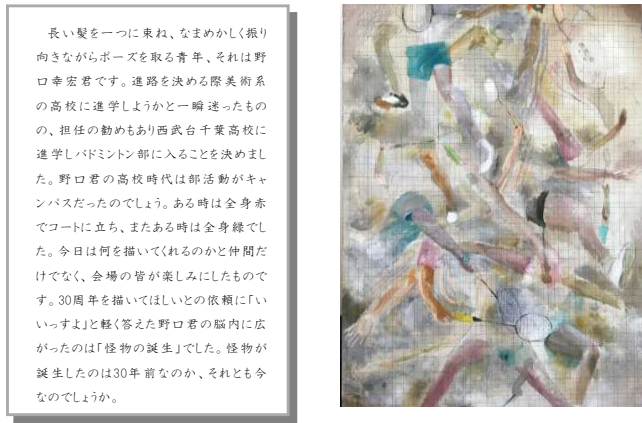


を忘れず頑張っていきたいと思います。
 (山田千尋：30)
 ■今日のこの30周年の式典に参加させていただき、改めて西武台OB、OGの先輩方や保護者の方々の強いつながりがあり、現役の私たちは本当にたくさんの人から支えてもらっていると感じました。また、たくさんの方から「勉強頑張ってる？」と温かい言葉をいただきました。今日頂いた言葉を胸に、明日からも頑張ろうと思います。ありがとうございました。
 (淀千春：30)
 ■30期生としてこの会に参加することが出来て良かったです。たくさん先輩方と交流して西武台千葉高校のバドミントン部を改めて知ることができました。久しぶりにOB、OGの先輩方と話すことが出来てとても楽しかったです。先生や保護者の方々に本当に世話になりました。ありがとうございました。
 (佐藤凧：30)
 ■この30周年記念式典、祝賀会に出席させていただいて、色々な代の先輩方から、お話を聞くことが出来ました。改めて私達は恵まれているなど感じました。そして何よりこの西武台千葉バドミントン部という家族になれたことがとても嬉しいです。私はもう現役ではありませんが、この先の後輩達に頑張ってほしいです。
 (古橋明日香：30)
 ■今日は、30周年おめでとうございます。昔は中で練習できることも少なく、ネットさえなかったと聞いて私達は本当に幸せ者だと思いました。OB、OGの方々がいらっしゃって本当に大きな家族であると思うと嬉しいです。これからもずっと続いてくれることを願っています。
 (対馬ハイリナ：30)
 ■今日、倉部30周年記念式典、祝賀会を開くことができ、とても嬉しいです。祝30周年を現役生として迎えることが出来て光栄です！この節目の年で幅広い方々と話し合えて楽しい1日となりました。
 (稻瀬桃李：30)

Artful

野口幸宏 Great Yukihiro Noguchi
 「怪物の誕生」 作成年2017年 油彩

23期生の野口幸宏さん（多摩美術大学4年生）がこの会のために、西武台千葉高校バドミントン部をモチーフにした作品を寄贈してくれました。



現役選手によるコーラス

現役選手全員での『明日へ』の合唱。若々しい声が会場を埋め尽くしました。



バドミントン部保護者会長挨拶

会場には秋山和夫先生の教え子がたくさんいましたが、代表して淀さんから心温まるメッセージを頂きました。



Closing thoughts

本日は西武台千葉高校バドミントン部創部30周年記念祝賀会にご臨席いただきまして誠にありがとうございます。4時間があっという間に過ぎ、まだ話したりないことも多々あると思われますが、この会最後のスピーチにもう少しお付き合い下さいませ。
 わたしなりの30年間を振り返り、NPOのご案内をさせていただきます。
 先ほど初代荒井会長からお話がありましたように、夫が西武台千葉高校に赴任した春に結婚しましたので、部活動と同時にスタートした生活と言っても過言ではありません。当初は紆余曲折がありました。朝から晩までバドミントン部一色の夫にそっぽを向いたり、諦めたりと小さな抵抗を重ねました。そんなある日心を揺さぶる出来事に遭遇しました。それは第一回信州合宿の時のことです。練習後に床をぞうきんで磨き上げていた1.2期生達は、取り切れないシャトルの粉を手のひらをなめて掃除していました。鳥肌が立ちました。ここでは単なる部活動では済まされない、何かすごいことがスタートしているのだと確信しました。そしてその時から、できるだけこの部活動に寄

り添い過ぎていこうと決めました。とはいうものの簡単な日々ではありません。保護者の皆さんからは「大丈夫ですか」と声をかけられたものです。なかには「実家に帰らないで下さいね。先生を見捨てないで下さいね」と声をかけてくる方もいました。最近では保護者の皆さんから「大丈夫ですか」と言われることは全くありませんが、その代わり今お母さんとなったOGから「あの頃どうやって生活していたのですか？先生はいつも私たちと一緒にいましたよね」と言われます。この言葉に月日の流れを感じさせられます。
 皆さんにご心配をかけるような生活でしたがわたしなりに気づいたことがあります。それは、「人並みな生活は送れないけれど、人並み以上の生活が送れる」、「秀雄の周りにはいつも人が集まってくる」ということです。そして何より「どうせ過ごす日々ならいやいややるよりも、思いっきり楽しんだ方が得だ」ということです。これをするとか得をするという考え方がよくありますが、本当の得は物理的に得をするのではなく、心が満たされる楽しい時間を過ごすことだと思います。
 この頃の印象的な思い出があります。それは9期生と10期生のペアが初めて全国選抜出場した時のことです。会場は札幌でした。皆で応援に行きました。部員、家族、OB、OGそして近所の人など、現地で観光バス一台をチャーターするほどの人数でした。残念ながら試合の内容はあまりよく覚えていないのですが、その夜皆でビアガーデンに行き大騒ぎしたこと、小樽に寿司を食べに行ったことなど、試合よりも皆で遊んだことばかりが思い出されます。またあの時のように気のあった仲間での応援しながら楽しい時間を過ごしたい、高校生を応援しながら、若者の夢を共有しつつ大人も一緒に遊びたい。こんな思いを数年温め具現化したのがNPOです。
 特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワークは2013年1月に発足しました当初はなぜOB会にしないのかとよく聞かれました。OB会の方が簡単に結束できたでしょうが、『秀雄』の周りに集まるのは卒業生だけではありません。バドミントン部が好きな人、支えたい人、関わりたい人たちがいつもたくさん集まっていますから、皆と一緒に活動できる団体作りを目指しました。法人にしたからこそ規約に縛られ運営の負担はありますが、だからこそリベラルで公平性が保て、公共性のある組織作りができていますと自負しております。活動内容としては、バドミントン大会、練習会の開催だけでなく、講演会、野外活動、国際交流など主にイベント活動を担当し、高校生たちがバドミントン以外の活動を体験すること、そして参加した大人も一緒に楽しめるイベントを企画運営しています。

NPOは今6期生です。まだまだ駆け出しですが、これからの10年の間に実現させたい夢があります。それはアルファから世界大会に出場する選手を輩出して、できればオリンピックがいいですね。みんなで応援に行くことです。札幌に行って大騒ぎした日のように、飛行機一機チャーターしたりしてね。

10年後の40周年記念式典までに私たちはどんな歴史を積み上げ、その時どんな景色や未来を見ていることでしょう。10年後また皆さんと交流を温め、歩んだ道をともに振り返る日を楽しみにして、本日最後のスピーチとさせていただきます。
 本日は誠にありがとうございました。

特定非営利活動法人NPOアルファバドミントンネットワーク
 代表理事 高瀬 麻美

Information

「声の出演」 電話でご参加頂いた方々

古市優太様（12期）・小池温子様（15期）・桐野尾昌志様（18期）

お祝いを頂いた方々 ご紹介（順不同）

田村栄一様・岡村彦孝様・株式会社ヨネックス様・島田俊大様・佐藤勉様・浦井玲子様
 大日方きみ子様・野口敦子様・片倉ゆき様・ラッドヨupp キリン様・Kikkoman様
 飯高麻美子様・現王園章子様・俣野久美子様・岡安満様・川崎裕也様・芝崎幸子様
 芝崎由佳様・大日方美弥子様・大久保有紗様・岡部元様・飯塚新太様・小林勝行様
 川崎一郎様・野澤浩一様・竹野剛様・竹野剛様・横尾美苗様・有川公子様・吉田恵子様
 吉行千恵子様・野口幸宏様・馬場悦子様・山崎有利枝様・高瀬麻美様・高瀬秀穂様

Special Thanks 会を支えてくださった方々 敬称略

アシスタント：相澤桃李・後藤元気・山田千尋・佐藤凧・古橋明日香
 協力：特定非営利活動法人NPOアルファバドミントンネットワーク
 チーフプロデューサー：稲田聡
 監督：高瀬秀穂
 企画・制作：西武台千葉高等学校バドミントン部

問い合わせ・連絡先
 事務局：〒773-13千葉県野田市中里773-13
 Tel04-7129-0678 npobanet@jcom.home.ne.jp
<http://www.alphabanet.com> facebook もご覧ください

Alpha Badminton Network News

ABN News

ABNニューズレター 号外 [2017年11月]

2017 号外

アルファバドミントンネットワーク

特定非営利活動法人
 NPO Alpha Badminton Network
 アルファバドミントンネットワーク
 〒270-0237
 千葉県野田市中里 773-13
 TEL/FAX04(7129)0678
 URL.<http://www.alphabanet.com>



次世代の選手を育み、人と人をつなぐ

西武台千葉高等学校バドミントン部は創部30周年を迎えました。これもひとえに、皆様の暖かいご支援、ご協力の賜と心より感謝いたしております。
 この30周年を祝い、新たなスタートを誓う会が10月28日に行われました。会の模様とご参加いただきました皆様のメッセージなどを添えて、ABN号外を作成致しました。ご参加いただきました皆様にお礼の気持ちを込めてお手元に届けさせていただきます。
 私たちは「次世代の選手を育てる」という使命をこれからも忘れず、笑顔と感動を与えることができる新しいスポーツチーム像を今後とも追求し続けて参ります。
 なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Opening	ご挨拶	監督 高瀬秀雄
	部旗の贈呈	
	30年間を振り返る	
Message	皆様からのメッセージ	
Photograph	会場の様子	
Closing	閉会の言葉	
Thoughts	特定非営利活動法人NPOアルファバドミントンネットワーク	
	代表理事 高瀬麻美	



祝 西武台千葉高等学校バドミントン部創部30周年 2017年10月28日(土) ビジネスホテル野田

Opening

西武台千葉高等学校バドミントン部

監督 高瀬 秀雄

本日は、西武台千葉高等学校バドミントン部創部30周年記念祝賀会にお越しいただき誠にありがとうございます。ご多様にもかかわらず、多数の方々にご列席をいただき、まことにありがたく、厚くお礼申しあげます。

本日は西武台千葉高校バドミントン部の「家族」の集まり、ホームカミングデーだと思っております。家族とはいえ懐かしい顔が揃いましたので、思い出話に大いに花を咲かせていただきたいと思っております。家族の中だけでしか言えないお言葉も遠慮なくお話しいただき、心温まるお話をお聞かせください。

1987年に実質的にスタートしたバドミントン部は現在まで300名以上の選手を輩出いたしました。しかし、その道は決して平たんではありませんでした。

創部当初、西武台千葉高等学校は武陽学園高等学校という校名でした。千葉県で最後の私立高校、つまり一番歴史が浅く、県の最北端のこの街に誕生した新設校ですから、注目度も低く、苦勞もいろいろありました。

私は、まず彼らになんでもいいから**自信**、**Confidence**、をつけてほしいと思いました。私にできることはバドミントンしかありませんので一気呵成に大会に打って出ました。

しかし、そうは言うものの簡単に自信などはつくものではありません。毎日来る日も来る日も練習に明け暮れているうちに、ただ羽を打っているだけではだめだ。選手には様々な経験が必要だということが分かりました。走ったり、跳んだり、笑ったり泣いたり。

その中でも最も大切な経験は、自分との闘い、つまり葛藤です。**葛藤**、**Conflict**です。「葛藤の無いドラマや小説はない」といわれるように「葛藤の無い人生はない、葛藤の無いバドミントンはない」と今でも思っています。

なんとか関東大会や全国大会に出場できるようになるとさらに多くの経験が必要だと思いました。学ぶごと、それは国内にとどまらず海外にも行き様々な人と出会い多くの問題と向き合う経験も必要だと思いました。その経験の中で**Collaboration**、**協働**の精神が欲しかったのです。つまり「自分一人では生きていけない」「みんなと力を合わせなければ夢は実現しない」ことを学んでほしかったのです。「そんな甘いこと言っていたら勝てないよ」と言われます。しかし、私たちは「そんなこと言ったら勝たない、勝って見せたい」と思っています。

さて、次のCのつくキーワードは何でしょうか？

私たちには、多くの選手が本気で切り拓いてきた一筋の道をただひたすら歩み続けることしかできません。そこには今も昔も同様の困難や壁が立ちはだかり、私たちは常に「挑む」事だけが許されているのです。**Challenge**、**挑戦**、これが次のCのつくキーワードです。そして気が付くと目の前に大きなChanceが見えてくるに違いありません。

様々な経験を通して、バドミントンを通して、多くを学び、自分に挑む。西武台千葉高等学校バドミントン部のこうした文化を次の世代に今後とも伝えていきたいと心から願っております。皆さまも家族としてあたたく見守り続けてください。

皆さまご清聴誠にありがとうございました。



会場受付風景



花輪登場！

新しい部旗の寄贈

OB・OGからチームにまた新しい部旗が寄贈されました。

テーマ：『雄』

もちろん、性別のオスを意味することはおわかりでしょうが、この字には「何かを成し遂げようとする気持が強く、勢いがあり、恐れずに、危険や困難に向かっていくさま」「男らしい」という強い意味があります。男子会場ではためく日を楽しみにしています。『秀』旗と並べるといかなるものかと・・・

とりわけ3期生（荒井・田中・鈴木・松澤・神山）全員に感謝、感謝！



今回寄贈された『雄』旗

30年を振り返って 映像と思い出

スライドショーとトーク形式の「30年を振り返る」コーナーは10年ごとの3期に分けられそれぞれ思い出の写真を楽しみ、まつわる方々のショートスピーチを楽しみました。また、それぞれのスライドショーにはBGMが用意され「懐かしけどと少し寂しい」曲から「あたたかさと熱意、そして「希望があふれる」まで曲調を工夫してみました。



スライドショーから1989年練習風景



トークコーナー1997-2007



スライドショーから2005年インハイ



スライドショーから2016年若手国体

Message

当日寄せられました皆様のメッセージの一部をご紹介します。

「30周年おめでとうございます。娘9期生。当時試合が終わると先生、父兄の方々と、飲み会・カラオケ楽しく過ごしたことを思い出しております。20年弱ぐらいに皆様とお会いして楽しい一日を昔話しながら楽しく過ごせました。今日はありがとうございました。今は孫二人もお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。」

第11期 保護者 島田千代 様

「創部30周年おめでとうございます。式典へお招きありがとうございました。今後の活躍を期待しております。」

第15期 保護者 佐藤勉 様

「祝30周年おめでとうございます。この会に参加させていただいて、30年の労苦が実を結んだことが分かりました。50年目指して頑張ってください。」

第16期 保護者 田口義光 様

「30周年おめでとうございます。祐輔と共に楽しませていただき、楽しい思い出でいっぱいです。40、50いや、100年と続くことをお祈り致します。」

第22期 保護者 野口教子 様

「元気ななぎり西武台千葉バドミントン部を応援がてらうかがいます。」「この時、この時間に同席できた事嬉しいと思います。子供は卒業しますが私は在校生でいたいです。約10年間ありがとうございました。」

第23・30期 保護者 古橋柳一・久子 様

「創部30周年おめでとうございます。今回のこの式典に参加させていただき、先輩保護者の皆さんやOB・OGの方々の皆さんとお話しさせていただきました。この方は私が高校の頃どんな生活で、どんなバドミントンをしていたのかななんて想像しながら楽しい時間を過ごさせていただきました。こんなつながりを持つ機会を作っていただいて本当に感謝しています。このような楽しくてあたたかい環境で高校生活を送れることをうれしく思います。」

第30・31期 保護者 淀幸 様

「I LOVE SEIBUDAI BADMINTON FAMILY.」

第30期 保護者 中村里奈 様

「創部30周年おめでとうございます。2面しかないコートや外練メインで練習してきたという先輩方の話を聞いて、子供には恵まれた環境でできる今を感謝しながら頑張りたいと思います。素晴らしい式典に参加させていただき、ありがとうございました。」

第32期 保護者 花輪憲子 様

「創部30周年おめでとうございます。いつも大変お世話になっております。西武台バドミントン部に入部して半年が経ちました。毎日、親子共々早起きとの戦いですが・・・子供達の成長を楽しみに応援しています！！頂点目指して頑張れ！」

第32期 保護者 杉山有美 様

「30周年おめでとう！青年海外活動バドミントン部にご協力いただき、ありがとうございます。今後、西武台初の協力隊が誕生しました。小松鮎美さんがエチオピアに向けて訓練中です。北海道教育大学の鈴木雄太も元気で。」

白井 巧 様



古橋保護者会長による乾杯



現役保護者さん



OB・OG保護者さん



OB・OGの皆さん

数字は期生

■二度と西武台バドミントンには関わるまいと思った卒業式。今日の創部30周年式典に、まさか自分が祝いの席に座っているとはビックリです。息子もお世話になっているなんて笑ってしまいます。ずっとずっとお世話になりますので、よろしくお願い致します。

(飯塚(林)千恵子：5)

■30周年を無事に迎えられまして、誠におめでとうございます。24年前の当時の事は、それだけの時を経ても忘れることのほうが少なく今でもその経験や精神は、脈々と自分の中で生きております。今は30周年ですが、40年50年とこの西武台バドミントン部の精神が変わらず受け継がれていくことを期待しています。

(加納輝幸：6)

■30周年おめでとうございます。先輩方、後輩のみなさまに会えてとても嬉しかったです。西武台千葉バドミントン部がもっと活躍できることを思ってます。

(渡辺昭孝：6)

■30周年おめでとうございます。この会に来て忘れていた記憶がいろいろ思い出されました。高校3年間は楽しかったです。西武台千葉バドミントン部がもっと活躍できることを思ってます。

(高橋(朝生)優美：6)

■30周年おめでとうございます。歴史あるバドミントン部の一員であることを誇りに思います！

(橋本(斎藤)涼子：8)

■西武台の経験が、現在の自分につながっています。30周年おめでとうございます。

(中山友則：8)

■30周年おめでとうございます。いつもエネルギーをいただいています。とても楽しい会でした。ありがとうございました。

(斎藤(星野)貴子：9)

■創部30周年おめでとうございます。いつか必ず全国優勝を心待ちにしています。ガンバレ！

(田部井亮：9)

■西武台千葉高校バドミントン部30周年おめでとうございます。私は小・中学校を吹奏楽部に入り高校をどうするか・・・吹奏楽を続ける道を選ぶか迷った際、小学生の頃から大好きだったバドミントンが出来る西武台千葉高校へ入部しました。

1からのスタートだったバドミントンですが4期生の竹塚先輩や川鍋先輩、OB、OGの先輩方が教えてくださったおかげで3年生まで大好きなバドミントンを続けることが出来たと思っています。西武台の先輩後輩のつながりは本当に初期の先輩から伝わってきたことだと感じています。

(鈴木(新川)真智子：10)

■30周年おめでとうございます。私が高1の時に10周年、娘が高1の時に30周年、この場にいられることを幸せに思います！OGとして保護者としてこれからの活躍を楽しみにしています。

(栗原(島田)圭子：11)

■西武台千葉高校30周年おめでとうございます。高校時代のバドミントン生活は、今でも私の糧になっています。本日はたくさんの元気をもらいました。皆様のこれからの活躍を陰ながら応援しております。ガンバレ西武台！

(松久(平澤)京子：11)



再会

■創部30周年おめでとうございます。岩名ジュニアのときから西武台バドミントン部の先生、先輩方にお世話になり今の自分があると思います。そして今、息子がバドミントンを始めました。このつながりを今後大切にしていきたいと思います。

(工藤(大滝)麻美：14)

■創部30周年おめでとうございます。西武台千葉高校バドミントン部で3年間を過ごせた事、誇りに思っています。そのおかげで少しは人に見せることが出来るバドミントンになりました。仕事でもですが、今後ともよろしくお願いいたします。ずっと応援しています。打ち克て！！

(西田優貴：15)

■30周年おめでとうございます。私が現役の時、20周年式典に参加させていただいてから、10年経ったことに驚いています。久しぶりに会う先輩、後輩とビール片手に思い出話を語りながら改めてこの場にいられる喜びをひしひしと感じました。本日は誠にありがとうございました。

(大久保(梅田)有紗：20)

■30周年おめでとうございます。30周年の中の6年間、私にとって1番楽しい時で今思うと幸せな時だったと感じます。40年50年とその大切な場が残り続けますように。(飯高香奈：21)

■創部30周年おめでとうございます。歴史あるバドミントン部の一員となることができて、とても嬉しいです。これからもバドミントン部の活躍を楽しみにしています。

(渡部英美里：21)

■創部30周年おめでとうございます！高校時代、ものすごくお世話になり、私の人生を変えてもらいました。結婚式楽しみにしててください。西武台大好き=

(栗原明日香：22)

■祝30周年おめでとうございます！高校3年間は最高の日々でした。これからも活躍を期待しています。40周年、50周年に参加するのを楽しみにしています。本日はありがとうございました。

(坂田美沙紀：22)

■創部30周年おめでとうございます。背が伸びません！西武台千葉で良かったと思う一日でした。

(二ノ宮康介：22)

■創部30周年おめでとうございます！西武台バドミントン部に入って、バドミントンが出来て本当に良かったです。大変お世話になりました。ますますのご発展をお祈りしております。

(横尾咲希：23)

■30周年おめでとうございます。この様な素晴らしい学校でバドミントンが出来て、とても幸せでした。今後とも西武台千葉高校のご活躍を楽しみにしています。

(古橋俊彦：23)

■30周年おめでとうございます。今後のご活躍をお祈りいたします。(片倉里沙：24)

■30周年おめでとうございます！お呼びいただきありがとうございました。これからも応援しておりますので頑張ってください。たまに遊びに行きます。

(俣野愛実：24)

■30周年おめでとうございます。今後とも応援しています。

(飯高沙彩：24)

■30周年おめでとうございます！西武台ファミリー最高！ずっと応援しています。

(岡部陽：25)

■30周年おめでとうございます。これからも西武台の活躍を期待しています。頑張れ！

(柳郁美：25)

■30年という節目の会に西武台OBとして参加できることを嬉しく思います！いつもホームページや結果を見ます！いい結果が出ていると元気をもらえます！応援しています！お互い頑張りましょう！高瀬先生また呑んでください。今後ともよろしくお願い致します！

(森公平：27)

■創部30周年おめでとうございます！今日はこのような会出席できてとても嬉しいです。スライドショーを見て、もう一度高校生活3年間を送り直したいと思うほど感動しました。西武台のこれからの活躍を期待しています！

(森川真諭：27)

■30周年おめでとうございます！これからの躍進を心より願っています。(遠藤明佳：28)

■30周年おめでとうございます！これからも頑張っていきたい！

「今日の笑顔は明日の笑顔！」

(荒木萌恵：28)

■30周年おめでとうございます。歴史あるこの部活の一員になったことを改めて光栄に思います。とても楽しい4時間でした。

(塩澤瑠唯：29)

■創部30周年誠にありがとうございます。西武台千葉バドミントン部の活躍を耳にするたび活力をもらいます。私もみなさんに負けないよう夢に向かって頑張っていこうと思います。これからもよろしくお願いします。

(関口哲也：29)

■30周年おめでとうございます！さらに盛り上げていきましょう。(有川佐理奈：29)

One for all. All for one.

■30周年おめでとうございます。「challenge」を忘れずに頑張っていきたいと思います！

(平井麻友：29)

■30周年おめでとうございます！このような会に現役生として参加できたことを嬉しく思います。OB、OGの先輩方のお話を聞いて改めて30年というものも長く深いものなのだなと思いました。今、現役生が活動できているのも歴代の先輩方やそれをサポートしてくださった方々が大切にバトンをつないできたからだと思います。これからも感謝の気持ち



かわいいお客様



現役選手と西武台！



現役選手と西武台！